

2019年7月18日

株式会社 **JTB ガイアレック**

地球を大切にする旅人になる エコツーリズム「環境保全最前線シリーズ」発売

第1弾は特別天然記念物オオサンショウウオの生態観察・自然保護を学ぶ旅

2019年7月19日（金）発売

JTB グループの SIT (Special Interest Tour／目的型旅行) に特化した株式会社 JTB ガイアレック（東京都豊島区、代表取締役 社長執行役員：堀江伸也）は、日本エコツーリズム協会（会長：田川博己）監修、株式会社 JCB トラベル（代表取締役社長：渡辺健治）協力のもと「環境保全最前線シリーズ」と題し、「オオサンショウウオの生態観察・自然保護の学びと皆生温泉」を2019年7月19日（金）より発売します。

昨今の世界的な環境に対する関心の高まりに伴い、自分たちの生きる地球を守るための環境保全を考える旅が注目され、今後さらに増加していくことが予想されます。それに伴い、旅を通して環境保全の意識を促す、という新たな役割が旅行会社にも期待されるようになっていきます。

JTB が2019年に行った「旅行と環境保全についてのアンケート調査」では、「旅先で環境保全について気にしている／たまに気にすることがある」と回答した人は62%にのびりました。今後の旅行で取り組みたいと考える環境保全に関する事柄に対する問いでは、「自然保護を学ぶツアーへの参加／旅先での自然保護活動への募金や寄付／環境保全活動への参加」と回答した人が43%と、前向きな意識を抱いている人が多いことがうかがえます。（JTB WEB アンケート「たびQ」調査結果 vol.112「旅行と環境保全についてのアンケート調査」より）

「環境保全最前線シリーズ」は日本各地の環境保全に関する取り組みやそこに暮らす人々の生活に触れ、実際に学び、体験することをコンセプトとした少人数制のツアーです。単なる体験だけにとどまらず、「なぜその取り組みをしているのか」、「将来どのような場所にしていきたいか」などその背景についても学ぶことができる旅行シリーズです。

第1弾の本ツアーでは自然や生態系に対する理解を深めるべく、国の特別天然記念物オオサンショウウオについて、調査歴20年以上、調査研究の第一人者である岡田純博士から生態や保全の現状について学びます。さらにオオサンショウウオの生息する清流を訪れ、地域の自然や人々の暮らしにもふれることができます。そして、特別な許可を持つ専門家にのみ許される生息調査に同行し、研究活動の見学や、計測・記録など研究者の調査補助といった保全活動の一部を体験いただきます。また、旅行代金の一部はオオサンショウウオの生息環境保全や生態調査費用として NPO 法人日本ハンザキ研究所へ寄付されます。

その他、水木しげるロードをはじめとした鳥取県内の観光や皆生温泉での宿泊など観光旅行としてもお楽しみいただけます。



岡田純博士



オオサンショウウオ



計測作業イメージ



日野川

オオサンショウウオは日本固有種で国の特別天然記念物に指定されています。河川改修に伴う環境変化や外来種との雑交が一部の地域では深刻な問題となっており、保全の必要性が高まっている生物です。

今回訪れる鳥取県日南町の日野川源流域は、高密度でオオサンショウウオが生息する地域であり、その保全価値は非常に高い場所です。また、2018年より環境省や日南町役場、地域住民、研究者らが協力し、オオサンショウウオとその生息環境の保全と活用に取り組んでいます。

今後も小笠原諸島や知床といった国内の世界自然遺産での環境保全活動をはじめ、日本各地の環境保全の最前線へお客様をご案内する予定です。



JTB ガイアレックでは今後も旅を通して、持続可能な地球環境・社会を学ぶ機会を創出し、エコツウリストの育成にむけて継続して取り組んでいます。

■ ツアーに関する詳細は JTB パンフレットスタンドに掲載のパンフレットをご覧ください。

JTB パンフレットスタンド< <http://ebook.jtb.co.jp/book/?A4252GA#1> >

< 報道関係の方からのお問い合わせ先 >
株式会社 JTB 広報室
TEL:03-5796-5833

< 一般のお客様からのお問い合わせ先 >
株式会社 JTB ガイアレック サン&サン事業部
TEL:03-5950-0303
公式HP: <http://www.jtbgaiarec.co.jp/>